

感動と出会いの輪を拡げよう!

会報

蔵王

山形市蔵王
倫理法人会

第23号

発行:平成20年9月30日

10月

のモーニング
セミナー予定

※講師のご都合により変更になる場合がございます。予めご了承願います。

●10月4日(土) 第231回
『日本創生で我が社の繁栄を!』
講師:北海道東北副方面長
川又久萬 様

●10月11日(土) 第232回
『ながまち荘における自立支援介護の取り組みについて』
講師:特別養護老人ホーム
ながまち荘 荘長
峯田幸悦 様

●10月18日(土) 第233回
『阿古耶姫を語る』
講師:萬松寺住職
平清水公宣 様

●10月25日(土) 第234回
『食、そして食育』
講師:株式会社山形丸魚
代表取締役社長
矢野秀弥 様

皆様のご来場を
お待ちしております。
おります。

会長 池田修一

感動創輪

感動を与える、出会いの輪を拡げる会を
皆さんとともに目指してまいります。



この度、会長職を
拝命しました山形小
松フォークリフトの
池田です。よろしく
お願いいたします。
新年度がスタートし
たところですが、こ
れまで各委員会が活
発に動いてくださり、
私自身が活動状況の
確認に振り回されて
いる毎日で、大変嬉しい悲鳴をあげており
ます。本当にありがとうございます。

さて、今回は山形市蔵王倫理法人会のモーニングセミナーの素晴らしさについて感じていることをお伝えしたいと思います。私は、これまで当社営業所のある置賜や庄内、或いは上山や天童など、他単会のモーニングセミナーにも出席させていただいております。比較するのともうかとは思いますが、蔵王はさすがに日本一のモーニングセミナーを目指しているだけあって、出席者数は

これまで県内単会中ダントツで推移しております。研修委員会が中心となり選んでくださる講師、講話はバラエティ豊かで意外性もあり、内容も充実し、素晴らしいことは皆様ご承知の通りです。

また、5時50分からの役員朝礼、役員同士で確認、準備する会場設営も日本一を目指しております。細かいことですが、掲示物を水平直角にする、配布物は机の手前端にしっかり合わせるなど、受付、朝の挨拶、司会進行も含め、毎回誇りとこだわりを持って、皆様のお迎えの準備をさせていただいております。これからも“感動創輪”の蔵王モーニングセミナーにご期待ください。



●毎回たくさんの倫友が参加されるモーニングセミナー

辞令交付式

厳粛な式の中、新たな気持ちで会の
隆盛を誓いあいました。



9月5日に平成21年度山形県倫理法人会役員辞令交付式が上山温泉の月岡ホテルで執り行われました。山形市蔵王倫理法人会よりは、役員34名中、池田新会長以下23名が出席いたしました。



●多くの出席者で二回に分けての交付式になりました。



●式を終えてホッとした懇親会。皆様お疲れ様でした。

雨天決行

芋煮会

蔵王恒例

秋のふれあい家族

おいしい

たのしみ

とき	十月十二日(日)
開始	十一時四十五分集合
ところ	唐松観音下特設会場
会費	会員 二千円
	女性会員 千円
	ご家族 千円
	小学生以下 無料

蔵王トピック

9月10日に、新会員・新旧役員懇親会が山形グランドホテルにて開催されました。



Ms モーニングセミナー

9月の学びはいかがでしたか？
簡単に振り返ってみましょう。

●第226回 = 平成20年8月30日(土)

テーマ『所信表明』
山形市蔵王倫理法人会21年度会長
山形小松フォークリフト(株)代表取締役
池田修一様

【内容抜粋】●今年度の蔵王のスローガン「感動を与える、出会いの輪を拡げる」蔵王倫理法人会を、7つの理念と方針をしっかりと実践しながら、皆様と共に目指していきたいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願いたします。

- 倫理経営の目指すもの、実践の急所、①自分から率先して行う。②小さなことに磨きをかける。③心を先行させる。④家庭の調和、夫婦の愛和についてこれまで自分として実践してきたこと。
- これから会長職として蔵王を、日本をもっと良くしたいとの思いを述べさせていただきました。

【出席】36社47名／【輪読】2 苦難福門／
【今週の倫理】我が社の使命はいったい何なのか

●第228回 = 平成20年9月13日(土)

テーマ『変革と伝統』～刑事施設の変化から
山形刑務所企画主席
岸正様

【内容抜粋】●協力雇用主を探しています。必ず採用しなければならぬわけではありません。受刑者の中には真面目に更正復帰を望む人もいます。

- 職業紹介講話者を探しています。喜びや苦労話を仮出所者に講話していただきたい。会社名を省いていただいても構いません。
- 刑務所のことを知っていただきたいです。目で見ないとわからないところがあります。平日の参観や目的あつての参観を受け付けています。
- 罰金を払わずに刑務所に平気で入ってきます。日本の恥の文化が薄れてきているのでは？
- 社会が悪くなると厳罰化に動くと思います。

【出席】34社50名／【輪読】4 万象我師／
【今週の倫理】物の本質を知り愛し抜く生活を

●第227回 = 平成20年9月6日(土)

テーマ『足下の実践』
倫理研究所 法人局普及事業部近畿方面方面長
藤崎正剛様

【内容抜粋】●万人幸福の菜をすぐ手に届くところに置いておきましょう。

- 手に取れば、また読む度に、何か新しい発見、心に響く言葉が見つかります。
- 大自然、人、本から学ぶことで純情(すなお)になり、自己革新をしましょう。
- 自分の声は相手にどう聞こえているか？10の確認についてお話しします。

【出席】42社57名／【輪読】3 運命自招／
【今週の倫理】目は心の窓である

●第229回 = 平成20年9月20日(土)

テーマ『仕事を通して学んだこと』
山形県議会議員
鈴木孝様

【内容抜粋】●入社した社員に話すこと。「入った瞬間にプロになる。」プロとは？仕事をしてお金を貰う人。仕事とは？目的を達成することです。達成できなければお金が貰えません。

- 上に行くほどハコにはまって判断するようになってくると思います。

【出席】27社31名／【輪読】5 夫婦対鏡／
【今週の倫理】経営者の牽引力が目標達成の鍵

【今週の倫理】は、MSでお渡しする記事ですが、社に戻ってからじっくり読みなおしてみると、案外新しい気付きがあるものです。朝礼などで活用されてみてはいかがでしょうか

観月の宴

十月二八日(火)
山寺風雅の国



その思いが日本創生の出発点だと思えました。
(蔵王相談役 鈴木隆一)

実りの秋を迎え、弊社蔵王の森工場でも新豆落花生収穫祭を行いました。ご近所の保育園から園児20名が参加して、落花生を一株ずつ畑から元気いっぱい引き抜いてくれました。柔らかかな土の中からズルズルッと落花生が顔を出す「うわー」「すごい」とかわいい歓声があがりました。楽しい農作業が終わり、熱々のゆで落花生をいただきました。

工場内に落花生畑を作ったのは、特に工場に働いているみなさんに落花生を好きになってほしいと思ったからです。落花生が好きになればきっともっとと仕事が好きになります。喜働の出発点です。落花生は単なる原料ではなく、私たちに喜働の糧を与えてくれます。

そして、こんなにかわいい子供たちのために明るく豊かな社会を作りたい、その思いが日本創生の出発点だと思えました。

かわいい収穫祭

相談役のまななお話
第1回